

日本神経生理検査研究会[平成 23 年度 通常総会](電子会議形式)

開会の宣言とごあいさつ

日本神経生理検査研究会 会長 高橋 修
平成 23 年 9 月吉日



会員の皆様におかれましては、ますますのご清栄お慶び申し上げます。

そして、この度の台風 12 号で被災された方々、また半年経過しましたが、東日本大震災により被災された多くの方々に対し、心よりお見舞い申し上げます。

本会は皆様の力添えを持ちまして、22 年度も本会が大きく発展したことを心から感謝申し上げます。

執行部としましては、今年度から総会開催方法や全国研修会などを中心に改正をする決断を致しました、その成果および結果については、今後、会員の皆様をご判断していただけるものと思っております。

電子総会は、これまでの総会の流れから必然であると考え、臨時総会において審議させていただき、了承を得ました。この形式は試験的なところもありましたが、何とか運用することが可能であり、内心ホッとしているところです。

23 年度総会議案書作成は、時間的に余裕がありませんでしたが、まとめるに当たり執行部一同、誠意努力して参りましたことをご報告させていただきたいと存じます。

また、評議員会開催および通常総会までの予定時間が延びたことは、執行部一同、心からお詫び申し上げる次第でございます。

さて過日、評議員会を開催し、平成 23 年度議案書について評議員の皆様にご意見およびご指摘などをいただきました。

その中の 1 つである[法的脳死判定脳波記録のための Q & A 集]作成委員会(略:ECI 委員会)の発足の案件につきまして述べさせていただきます。

臓器移植法が改正となり、小児の範囲まで判定が可能になったことは周知のことと思います。法的脳死判定脳波検査は世代交代などの理由から、測定そのものに困っている施設や臨床検査技師が全国的に多いことが推測され、会員からも研修できる施設のことや測定方法などの質問が寄せられました。当会ではこの状況に応えるべく、何らかのアクションをと考え、執行部では会員サービスの一環として『法的脳死判定 Q&A』を独自に作成して当会ホームページに掲載し、斬新なニュースがあれば修正していくという方式でまとめようと考えました。

ECI 委員会の件は、2010 年 11 月に評議員の皆様にお知らせし、12 月には会員の皆様から質問事項を募集する案内を出し、現在進行中であります。

執行部としましては、緊急性の案件と判断し作業に取りかかりましたが、総会の承認を得ずに進めたことが、一部の評議員から改めるようにと指摘がありました。ご指摘の通り、2010 年中に臨時総会を開催するという方法もあり、緊急性があるとしても、皆様の承認を得ずに進めたことは会長である私の責任であり、心からお詫び申し上げたいと存じます。評議員会では、ECI 委員会については総会において皆様にご審議をいただくことで、了承を得ましたので、今一度 ECI 委員会について、ご意見を伺いたいと存じます。この件は専門学会や技師会でも行われておらず、ぜひ成功させたいと考えており、よろしく願い申し上げます。

また、毎年総会時に同時開催しておりました全国研修会は本年 12 月を予定し企画を進めております。その他の案件も了承を得ておりますので、こちらについても肅々とご審議くださるよう重ねてお願い申し上げます。

[平成 23 年度 通常総会] (電子会議形式) の参加手順

さて、前置きが長くなりましたが、本日ここに通常総会を下記の要項で開催を宣言し、当会のさらなる発展のため、平成 23 年度議案書について会員の皆様のご意見およびご指摘などをいただきたく存じます。

大変短い期間ではありますが、何卒ご容赦下さるよう、お願い申し上げます。

なお、臨時総会に引き続き、議長は片山副会長にお願いし、進めて行きたいと存じます。

まずは当研究会ホームページ にアクセスしていただき

<http://jsgn.umin.jp/index.html>

- (1) 執行部からの議案書と資料をご覧いただき、
- (2) 次に賛否もしくは、ご意見などお聞かせいただきたいと思います。

[ご注意]

投票時に、メールアドレスを入力するようになっております。入会時に記入されましたアドレスやメーリングリストへの登録アドレスを維持されている会員はそれを使って下さい。

PC メールアドレスがない会員は携帯アドレスでも結構です。

(携帯の場合には、機種によって設定は異なりますが、PC メールや迷惑メールの拒否設定をされていると本人には届きません)

投票完了チェックのために、本人の手元と本会幹事に情報が届くようになっております。

[追加] : FAX による委任状も可能としました。下記用紙を FAX して下さい

なお、本総会の開催のおしらせは、アドレスの登録の有無にかかわらず、会員が所属する各施設に1通の割合で郵送にて案内いたしました。

同一施設に複数の会員がおられる場合には回覧をぜひお願いいたします。

また、封筒の宛先会員名は、事務局ではどの会員が主たる方が把握できませんでしたので、おおよそランダムに抽出し表記しましたことをご了承下さい。

< 通常総会概要 >

日本神経生理検査研究会[平成 23 年度 通常総会] (電子会議形式)

会期 : 平成 23 年 9 月 29 日(木) ~ 10 月 12 日(火) 14 日間

議題 : 平成 23 年度議案書の審議

採択方法 : 各号議案について一括審議とします。

ご意見・疑問点などは記入して頂き、[承認][保留][未承認]のどちらかで送信して下さい。

総会成立は、先に行いました臨時総会の経過を踏まえて、

会員数の 1/10 の投票参加で成立とし、

可否は投票数の過半数で決するものとします。

低会費での研究会の運営上、ホームページを情報の広報手段として最大限活用致しますので、今後ともホームページを時々チェックしていただければ幸いです。

委任状 (メールとFAX用)

私は議長を代理人と定め、平成 23 年 9 月 28 日～10 月 12 日に開催されます、
平成 23 年度日本神経生理検査研究会通常総会(電子会議形式)にて、議案書に掲載された、
全議案の決議権を行使する権限を委任します

所属地区:(北海道, 東北, 関東甲信越, 中部, 近畿, 中国四国, 九州)
✓にて

施設名: _____

氏名: _____

(連名記入可)

近況など:

メール送付先:k1segawa@tenriyorozu.jp

FAX送付先:0743-62-0525

天理よろづ相談所医学研究所 瀬川義朗 宛

【総会案内 郵送資料について】

日本神経生理検査研究会 会員各位

[平成 23 年度 通常総会] (電子会議形式) の開催にあたり、
以下の資料を同封いたしました。

1) 開会の宣言とごあいさつ

2) 開催概要

3) 委任状 (FAX 用): ホームページから投票していただくことが基本ですが、委任状が必要である場合も考慮いたしました。

4) 脳死判定マニュアル(2011 版)

全ての会員の施設(検査室)に配布する冊数がありませんでしたので(印刷 300 部)、
誠に勝手ながら執行部の独断で選別し同封いたしました。

なお、最新版(2011 版)は日本臓器移植ネットよりいつでもダウンロードできますので、
複数部を準備しておかれる方は各自でお願いします。

脳死判定マニュアル 2011.3 発行

臓器提供施設マニュアル 2011.7 発行

http://www.jotnw.or.jp/jotnw/law_manual/index.html

5) [平成 23 年度議案書]: 用紙節約のため、両面 1/2 にて印刷しました。正規には
各自ホームページより閲覧もしくはダウンロードしていただきますようお願いします。

<http://jsgn.umin.jp/>

なお、本総会の開催のおしらせは、アドレスの登録の有無にかかわらず、会員が
所属する各施設に 1 通の割合で郵送にて案内いたしました。

同一施設に複数の会員がおられる場合には必ず回覧をお願いいたします。

また、封筒の宛先会員名は、事務局ではどの会員が主たる方が把握できませんで
したので、おおよそランダムに抽出し表記しましたことをご了承下さい。

日本神経生理検査研究会事務局 瀬川義朗